

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	卒業研究	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		4年次	必修	13103301	
担当教員	社会環境工学科全教員	単位数	学期	曜日	時限
		6単位	通年		
授業の教育目的・目標	(1) 研究課題に取り組む意義を説明できる。 (2) 自ら計画して調査・実験等に取り組める。 (3) 指導教員に研究経過を正しく伝えられる。 (4) 専門知識を活用して結論を導ける。 (5) 得られた研究成果を客観的にまとめられる。 (6) 第三者に研究内容を分かりやすく説明できる。				
学科の学習・教育目標との関係	(1)…(3-c)、(2)…(3-a)、(3)…(3-a)、(4)…(3-c)、(5)…(3-b)(3-c)、(6)…(3-b)				
キーワード					
授業の概要	卒業研究は、社会環境工学科において履修してきた成果の総仕上げである。文章表現や文献検索等を習得させるとともに、教員の指導のもとに、特定のテーマについて主体的に調査・実験・研究を行い、卒業論文を作成する。また、研究成果を発表し、プレゼンテーション技術も併せて学習する。こうした中から、研究に必要な事象に対する基本的な考え方、豊かな想像力および表現力を養うと同時に、主体的な問題解決能力を育成する。				
授業の計画	【1】 課題を見つけ実行計画を立てることができる能力を身につける。卒研指導教員によって、卒業研究の目的と手段に関してチェックされ指導され評価される。 【2】 自主的にかつ継続的に研究を実行する能力を身につける。卒研指導教員によって、卒業研究の活動状況がチェックされ指導され評価される。 【3】 結果を論理的にまとめ、それを発表し、討議できる能力を身につける。卒研指導教員によって、卒業研究の中間発表準備とプレゼンテーションがチェックされ指導され評価される。最後に結果をまとめて各系の全教員の前で発表し、発表の準備・発表態度・討論の受け答えが評価される。				
受講条件・関連科目					
授業方法					
テキスト・参考書					
成績評価	研究課題の立案・研究内容の討議・中間発表・卒研発表のそれぞれに対する取り組み状況および卒業研究論文の内容で評価する。最終的に行う採点の方法は、別紙「評価用ルーブリック」を参照してください。				
履修上の注意					